# 令和元年度　英語学習実施状況について

金沢市立犀桜小学校

①小学6年生　英語学習意識調査（令和元年度12月実施）　（%）

| | | そう思う | どちらかと言えばそう思う | どちらかと言えばそう思わない | そう思わない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 問1 | 英語の勉強が好きだ。 | 38.7 | 37.1 | 16.1 | 8.1 | 0.0 |
| 問2 | 英語の勉強は大切だ。 | 74.2 | 21.0 | 4.8 | 0.0 | 0.0 |
| 問3 | ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。 | 61.3 | 29.0 | 3.2 | 6.5 | 0.0 |
| 問4 | 英語の授業がわかる。 | 50.0 | 40.3 | 3.2 | 6.5 | 0.0 |
| 問5 | 英語で先生や友達に質問することができる。 | 35.5 | 46.8 | 11.3 | 4.8 | 1.6 |
| 問6 | 先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。 | 35.5 | 48.4 | 9.7 | 4.8 | 1.6 |
| 問7 | アルファベットの大文字が書ける。 | 82.3 | 11.3 | 3.2 | 1.6 | 1.6 |
| 問8 | アルファベットの小文字が書ける。 | 83.9 | 8.1 | 6.5 | 0.0 | 1.6 |
| 問9 | 副読本「Sounds Good Jump」の文を見て、書き写すことができる。 | 59.7 | 27.4 | 8.1 | 3.2 | 1.6 |
| 問10 | 副読本の本文を声に出して読むことができる。 | 38.7 | 37.1 | 14.5 | 8.1 | 1.6 |

## ②来年度に向けての指導改善の具体策（令和元年度2月実施「英語教育に関する報告書」より）

・相手意識をもったコミュニケーションの場の設定
・できた、分かったと思える授業づくりとそのための教材・教具の充実（視覚的支援）

## ③学校関係者評価

・「問２　英語の勉強は大切」と回答した割合は高いが、「問１　英語の勉強が好き」と回答した割合は低い。　「わかる・できる」という自信がないのではないか。
・「問４　わかる」「問５　英語で質問できる」「問６　英語で答えることができる」の回答率が低いこのことから、英語を学ぶ喜びを感じさせる授業の工夫が必要であり、英語を学ぶ楽しさとは何かを再度考え、自分の思いを英語で表現し、それが相手に伝わったという喜びを感じることができるよう、指導を工夫する必要がある。
・「問７　８　文字が書ける」の回答率が高い。書くことは、指導事項が明確である。
・「問１０　声に出して読むことができる」の回答率が低い。文字認識はできるが、発音に自信がないと思われる。
このことから、聞く・話す活動の充実が求められる。英語で話して相手に伝わったという実感を持たせるために、児童にとって身近な題材を扱い、日常生活にも生かせるようにする必要がある。